

まちづくりの重点課題と課題解決に向けた提案について（まとめ）

	審議会等	市民ワークショップ	庁内
教育文化	1-1-① 幼稚園・保育園と小学校・中学校との連携強化 1-1-② 多様な児童の個性を伸ばす教育 1-1-② 価値観の多様化に対応した教育環境の整備 1-1-② 子どもたちに地域の伝統文化、歴史等を伝える機会の創出 1-1-③ 全ての子どもが学べる環境づくり（不登校・障がい児など） 1-1-④ 高校魅力向上（特色のある専門課程設置、オンライン推進） 1-2-① アフター・コロナの教育、家庭の取組の充実 1-2-③ 地産地消（地頭鶏など）、学校給食取扱量の増加 1-8-①② 色々な価値観（多様性）を認めあう共生社会の実現 1-9-① 男女共同参画推進ルーム「さんびあ」の相談体制の充実	1-1-④ 若者が魅力を感じる進学先を創出 1-4-④ 若者が交流できる機会づくり（祭りや青年団活動での交流等） 1-6-② 伝統芸能について学ぶ機会の創出	1-1-② 学校ICTの推進、教職員のICTに関する研修体制の充実 1-1-② コミュニティスクールを通して地域との連携。地域ぐるみの教育 1-1-② 商工会議所と連携し、キャリア教育の充実を図る。 1-1-③ 特別支援教育に関する教育の充実 1-1-② 小中一貫教育、連携の充実を図る。 1-1-② 学力向上の推進 1-1-② 子どもの夢支援 1-2-② 食育の推進 1-2-③ 給食費の公会計化、 1-2-③ 地産地消 1-4-② 公民館の役割・姿の見直し、公民館に付加価値をプラス 1-6-② 埋蔵文化財の保管場所確保と展示 1-6-② 伝統芸能後継者の育成 1-6-① 地域での社会教育指導者の育成 1-7-③ 体育館の整備推進や大会に向けた受入れ体制の整備、大会誘致 1-7-① 健康づくりと生涯スポーツとのマッチング 1-8-① 人権教育や啓発活動の推進 若年層（高校生）への人権教育の推進 1-8-③ デジタルアーカイブ等を活用して、平和教育を推進する。 1-10-① グローバル化への対応
健康福祉	2-1-④ 女性の仕事と環境改善、育児の負担軽減 2-1-④ 放課後児童クラブの充実、支援員の確保と処遇改善 2-2-④ 地域医療の充実、救急医療の維持 2-2-④ 医師・看護師の確保、看護学校の入学促進（情報発信） 2-3-① 高齢者クラブの加入促進、認知度アップ 2-3-① 元気な高齢者を活かす機会（場）づくり 2-3-② 介護事業の現場の声を反映、市・関係機関との連携強化 2-3-② 医療と介護の適正化対策 2-3-③ 介護施設への支援の強化、介護人材の確保 2-4-② 重症心身障害児（者）短期入所施設の設置 2-4-③ 障害者団体の活性化 2-4-③ あいとびあの利活用促進 2-5-① 地域高齢者～児童までの相互見守りシステムづくり	2-1-④ 女性の負担を軽減するための制度や環境の整備 2-4-① 退職後も高齢者が働ける環境の整備 2-4-③ 障がい者も活躍できる労働環境の整備	<全体>地域共生社会のしくみづくり 制度の「はざま」対策 断らない相談の体制づくり、権利擁護・相談・支援体制の充実 2-1 ヘルシースタートの充実 2-1-④ 保育園、幼稚園、児童クラブ等の受入れ強化・拡大、人員確保 2-1-⑤ 子ども家庭総合支援拠点整備 2-2-① 健康づくりと生涯スポーツとのマッチング 2-2-① 健康への意識づくり（市全体での取組） 2-2-① 感染症予防対策への取組 2-2-② 在宅医療の充実 2-2-② 医師の確保、医療従事者への働きかけ 2-2-② 初期救急の体制維持、市民への啓発 2-3-① 高齢者の集う場づくり（きっかけ、継続支援、情報提供） 2-3-② 基幹型地域包括支援センターの創設 2-3-③ 介護事業所と連携した人材確保策を進める 2-5-② フードドライブ（フードバンク） 2-5-② 子どもの学習支援

まちづくりの重点課題と課題解決に向けた提案について（まとめ）

	審議会等	市民ワークショップ	庁内
産業振興	<p><全体>コロナ収束後の地域経済の復興（商工業、農業、観光など）</p> <p><全体>市と経済団体との連携強化（両輪の輪）</p> <p>3-1 営農施策に関する相互協力、一次産業の魅力向上</p> <p>3-1-① 担い手確保、新規就農、農業の事業拡大支援</p> <p>3-4-① 東郷地区の空き店舗家賃助成、創業支援</p> <p>3-4-① 中小企業、小規模事業者支援、IT、キャッシュレス化支援</p> <p>3-4・3-5 事業継承、働き方改革</p> <p>3-6-① 内陸型工業団地の造成</p> <p>3-7-⑤ プロ野球キャンプの誘致</p> <p>3-7-⑤ リラックス・サーフタウン構想の推進</p>	<p>3-1-① 農作業の法人化や共同作業化の推進</p> <p>3-1-⑦ 農地の譲渡の簡素化</p> <p>3-4-① 地元企業の成長促進</p> <p>3-5-① 女性の雇用ニーズの把握と誘致</p> <p>3-5-③ 働き方改革の機運醸成</p> <p>3-6-① テレワークへの取組</p> <p>3-6-① 女性や障がい者、若者が働きたくなる企業誘致</p> <p>3-7-① 体験型イベントの実施</p> <p>3-7-① 市民と観光客との交流の機会づくり</p> <p>3-7-① 誘客コンテンツを提供する企業・組織づくり</p> <p>3-7-③ 広報動画、ポスター、キャッチコピー等の企画・制作</p> <p>3-7-③ 他地域との差別化（日向市独自のもの）をつくる</p> <p>3-7-⑤ 子どもサーフィン体験実施</p>	<p>3-1-① 営農学習機会の提供</p> <p>3-1-① 農福連携</p> <p>3-1-② ふるさと納税との連携強化</p> <p>3-1-② へべすなどブランド品の知名度向上、へべすの生産力向上</p> <p>3-1-② へべすPR機会・ツールの積極活用</p> <p>3-1-② へべす栽培園地の拡大、へべすGI（地理的表示）の取得</p> <p>3-1-② 各種補助金活用への支援（へべす等へ）新規栽培者の確保（へべす）</p> <p>3-1-③ 土地と作物の有効活用研究</p> <p>3-1-③ ICT導入、企業の農業参入・農表法人の設立促進</p> <p>3-1-④ 施設・作付の団地化（養鶏団地などのイメージ）</p> <p>3-1-⑦ 農地賃借の簡素化、中間管理機構の充実</p> <p>3-2-① 再造林の推進、林道路網整備</p> <p>3-2-④ 防護柵設置支援強化、鹿・イノシシ捕獲促進</p> <p>3-4、3-5 他者への事業承継支援 M&Aの支援</p> <p>3-4-① 地元店へのキャッシュレス化支援</p> <p>3-4-① 商店街の活用・連携強化</p> <p>3-4-① 地域の物産・商品開発支援</p> <p>3-4-② しごとのPR強化（林業体験など）</p> <p>3-5-① 起業・創業支援強化</p> <p>3-5-① 地元企業のPR・職場見学</p> <p>3-5-② 外国人労働者の活用</p> <p>3-5-② 副業人材の確保・育成</p> <p>3-5-② 労働力（担い手）・後継者対策</p> <p>3-5-② 都市部からの新規就労の獲得</p> <p>3-6-① 工業用地の整備と確保、未利用地の活用</p> <p>3-6-① IT人材の育成機関整備・誘致</p> <p>3-6-① サテライトオフィス誘致、ワーケーションの充実</p> <p>3-6-① 民有地と企業とのマッチング支援</p> <p>3-6-① 魅力的な集客施設の整備（誘致）</p> <p>3-7-① アフターコロナを見据えた観光推進計画策定、短期観光戦略策定</p> <p>3-7-② 稼ぐ観光メニュー、新しい生活様式に対応した観光メニュー造成</p> <p>3-7-③ 関係人口拡大のプロモーション展開、差別化されたPR活動</p> <p>3-7-⑤ お倉ヶ浜駐車場の有料化</p> <p>3-7-⑤ スポーツ施設の整備</p> <p>3-7-⑤ プロスポーツチームへのPR（キャンプ・大会等誘致）</p> <p>3-7-④ 個人事業者への支援（観光で稼ぐ事業者の創出等）</p>

まちづくりの重点課題と課題解決に向けた提案について（まとめ）

	審議会	ワークショップ	庁内
生活環境	4-1-① 救急医療体制の維持 4-5-① 子どもが自然に触れる・遊ぶ機会の創出 4-8-③ 空き家、空き教室等の活用（空き教室を地域に開放）	4-1-② 時代に合う消防団の役割の検討と機能強化 4-1-② 消防団機能の見直し・強化 4-2-① 防災教育・防災訓練等への参加者増 4-2-① 災害時の高齢者や災害弱者の円滑な避難確保 4-2-① 備蓄バックの各家庭配布 4-2-① 災害経験談等の講演会 4-2-① 被災を想定した講習会 4-2-① 防災講座の参加者増の企画、避難訓練の実施時間帯の検討 4-2-② ハード整備や技術革新を活用した防災力向上 4-5-① 環境教育やSDGs活動の普及 4-5-① 自然での遊び方や場所等を学ぶ機会の創出 4-5-① 教育や地区の活動での市の自然環境の活用 4-5-② 海岸清掃等の環境保全ボランティアの企画・組織化 4-5-① 外で遊ぶ日の制定 4-5-① 自然の楽しさや危険性を伝える講話開設	4-1-① 救急と福祉（課・施設）との連携強化 4-1-① 東郷地域への救急車配備 4-1-② 消防団員勧誘方法の見直し 4-1-② 機能別団員（消防）の有効活用 4-2-① 防災 地域訓練（講座）の充実、防災士の養成 4-2-① 国土強靱化計画の推進 4-2-① 災害時における医師会との連携強化 4-2-① 各世代への地道な訓練で周知啓発 4-2-② 土砂災害対策・浸水地域対策の推進、移転促進によるリスク回避 4-3-③ 消費生活相談体制の強化 4-3-⑤ 市営墓地の在り方・城山墓地管理料の導入検討 4-4-① 草木資源化の研究 4-4-② 不法投棄啓発・パトロールの推進 4-6-① 水道施設の更新（耐震化）を図る 4-6-② 公営企業の経営の集中化（広域）、スリム化 4-8-① 住宅戸数の減数、集約、用途改善 4-8-③ 特定空家認定、危険家屋の除去（行政代執行）、空き家の更新 4-8-③ 空き家活用に向けた支援 宅地情報発信
社会基盤	5-1-② 中心市街地の空洞化、にぎわいの創出 5-3-① 九州中央自動車道の整備促進 5-3-① 東郷地区など地域公共交通の利便性向上 5-5-①②細島港の整備促進、物流強化	5-2-② 身近な公園の整備	5-1-② コンパクトシティ&ネットワーク 5-1-③ 交通弱者への対応 5-2-① 区画整理事業の早期完成 5-2-① 中心市街地としての役割として、各種計画の見直し 5-5-① 細島港の機能強化 5-5-① みなとオアシスほそしまによる賑わいづくり 5-5-② 海上輸送の促進 5-5-② 物流へのインセンティブ拡大 5-6-② ICTの推進、ICTインフラ環境の整備

まちづくりの重点課題と課題解決に向けた提案について（まとめ）

	審議会	ワークショップ	庁内
地域経営	<p>6-1-① 高齢化による集落機能の低下。</p> <p>6-1-① 区加入者の減少、アパート居住世帯の区加入促進</p> <p>6-1-① 区長業務の見直し、報酬等の見直し</p> <p>6-1-① 行政区、校区、民生の地区割り等の統一</p> <p>6-1-① 地域活動や子どもの見守りなど関係団体との連携強化</p> <p>6-1-① 区の活動に若者が参加できる機会を増やす</p> <p>6-2-①②東郷地区の活性化。移住定住の促進</p> <p>6-2-② リラックスサーフタウン住活促進プロジェクトの推進</p>	<p>6-1-① 地域の交流機会の増加</p> <p>6-1-① 時代に合う自治会（地域）運営の在り方の検討</p> <p>6-1-① 住人と各種地域団体との連携強化</p> <p>6-1-① 自治会活動の内容の見直しやメリットの発信</p> <p>6-1-① 自治会の役割を理解してもらうための情報提供</p> <p>6-1-① 区と行政の役割やあり方の検討や協議</p> <p>6-1-① 区活動のメリットの提供</p> <p>6-1-① 地区内の交流の活性化</p> <p>6-2-② 移住者の受け入れ体制の強化（働く場所や子育て支援、地域）</p> <p>6-3-① 情報発信の強化</p> <p>6-3-① 地元の人が魅力を知る</p> <p>6-3-① イベントのPR・情報発信</p> <p>6-4-③ 施設の利用促進（誰でも使えるよう、ポスター等による啓発等）</p> <p>6-4-③ 公共施設の在り方の検討</p>	<p>6-1-① 地域を担う人材づくり事業・講座の継続</p> <p>6-1-① 地域コミュニティ強化対策</p> <p>6-1-② 市民協働に向けた仕掛けづくりへの取り組み</p> <p>6-2-① 中心部外の周辺地域対策</p> <p>6-2-② 移住施策の推進、移住に必要な情報の充実・</p> <p>6-3-① 情報発信の強化（情報ツールの活用、職員の能力向上）</p> <p>6-3-① 市民みんなが情報発信員（インスタグラムの活用等）</p> <p>6-3-② 民間のノウハウを借りる。民間との協働</p> <p>6-4-① 事業スクラップ（廃止）の推進</p> <p>6-4-① 選択と集中 早期事業効果を発現していく。</p> <p>6-4-① 身の丈にあった行政運営</p> <p>6-4-② 行政デジタル化（ペーパーレス化、電子申請、RPA）</p> <p>6-4-② 企画立案できる人材・ICTに強い専門職の育成</p> <p>6-4-③ 公共施設の統合・複合化・リノベーション</p> <p>6-4-③ 公共施設マネジメントの推進、インフラの長寿命化、民間施設活用</p> <p>6-5-② 財源確保の強化（ふるさと納税、企業誘致等）人もの金を投資</p>
その他	<p>市や関係団体が一体となったSDGsの推進</p> <p>SDGsの推進（小学生を対象とした体験会など）</p> <p>官民が一体となったまちづくりの推進</p>	<p>SDGsの普及啓発</p> <p>（交流）くつろげる場づくり</p> <p>活用しやすい交流の場・施設づくり</p> <p>■若者の活動支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs推進体制、推進本部設置等 ・若者が日向に残るまちづくり、高齢者にも選ばれるまちづくり ・市民の幸福度アップ